



青翔中学校通信

(5月18日号 Vol.2)

5月前半の青翔中学の様子について生徒がレポートします！

新しい友達づくりができた(中一)

僕は、友達のことを書きます。僕は1年生で、この学校に入ったばかりで、友達ができるか不安でした。さらに、この学校で、知っている人は、一人しかいなくて、すごく不安でした。でも、初めて会うのに、やさしくせめてくれて、すぐに仲良くなりました。まだ学校が始まって1ヶ月だけど、もっと他の人とも仲良くなれたらいいなと思いました。

先取り学習が楽しい！(中二)

青翔のいい所は、勉強に関して学年の縛りがあまりなく、予習する時に先生が協力してくださる所です。私はスタディサプリと学校の問題集で理科の予習をしています。そこで分からなかったことを質問すると学年の範囲外でも丁寧に教えてくれます。私の小学校は習っていない部分のワークをするのは禁止だった。たので、予習が推奨されてそこに最初戸惑ったけれど、勉強しやすい雰囲気があるのは青翔のいい所だと思います。先生に解説してもらおうと自分で十分考えても分からなかったような問題がすぐに分かるというところも、こういうので、既に習っていることでも分からないものは質問に行くようにしています。科学関連の大会も沢山あるので、それらに参加できるようにがんばりたいです。

ワクワク探究活動が本格化(中三)

中学三年生になって僕が思うには探究活動が本格的になったことでも、今までは気になったことマイク、ネットや本で調べたり発表の調べた内容を抜き出してまとめて発表をしていました。が、三年では実際に実験などを行い詳しく調べ発表するそうです。例えば石の体積と質量をメスシリンダーと電子てんびんを用いて測り、そのデータを用いて密度も求めました。その実験が上手いきとても楽しかったです。このような実験をこれからたくさんできると考えただけでとても楽しみます。そして青翔を後悔しないように立派な卒業生らしい研究を残していきたいです。